



橋ふれまち エコタウンニュース

令和4-1号

地球温暖化とその影響

令和4年5月発行

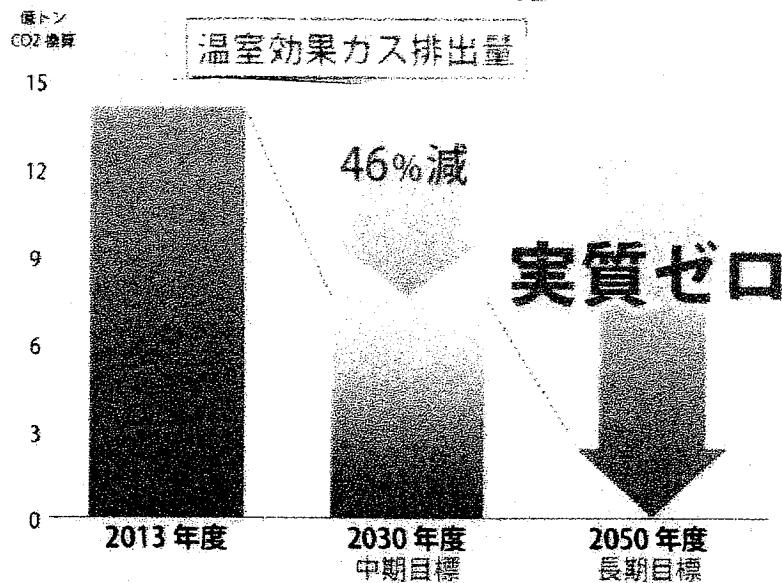
橋ふれあいのまちづくり協議会

地球温暖化とは、大気中にある二酸化炭素(CO₂)やメタン、フロンなどの温室効果ガスが増え過ぎ、宇宙に逃げようとしていた熱が地表にたまりすぎることで、気温が上昇したり、地球全体の気候が変化することです。

二酸化炭素の排出が急激に増え始めたのは、18世紀の産業革命以降のこと。石炭や石油などの化石燃料を燃やし、たくさんのエネルギーを得るようになった結果、大気中の二酸化炭素が急速に増加。これが、地球温暖化を引き起こす、主な原因と考えられています。

私たちできる行動は

日本では2050年までにCO₂などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることをめざします。そのため、①製品への買換え②サービスの利用、③ライフスタイルの選択などあらゆる「賢い選択」によって持続可能で豊かな暮らし、脱炭素社会を実現して行けたらこの地球を守って行くことができるのです。



気温上昇で表面化する8つのリスク

このまま気温が上昇を続けた場合のリスクを、大きく次のように示しています。

- ・高潮や沿岸部の洪水、海面上昇による健康障害や生計崩壊のリスク
- ・大都市部への内水氾濫による人々の健康障害や生計崩壊のリスク
- ・極端な気象現象によるインフラ機能停止
- ・熱波による死亡や疾病
- ・気温上昇や干ばつによる食料不足や食料安全保障の問題
- ・水資源不足と農業生産減少
- ・陸域や淡水の生態系、生物多様性がもたらす、さまざまなサービス損失
- ・同じく海域の生態系、生物多様性への影響

そして、これらのリスクは、温度の上昇の度合いによって、さらなるさまざまな影響を引き起こす可能性があると指摘されています。